

# 第18回地域教育実践交流集会 報告

## 1 日時

令和7年12月7日（土）・8日（日）

## 2 会場

国立大洲青少年交流の家

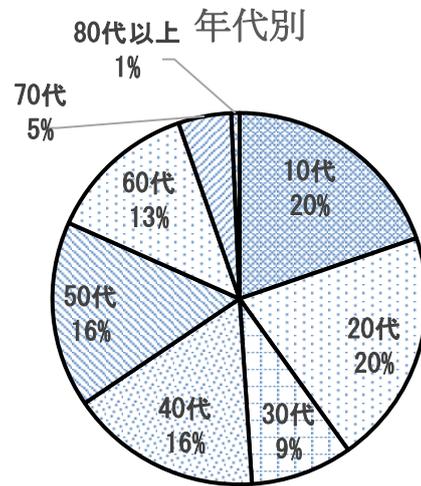
## 3 参加者

285名（申込303名）

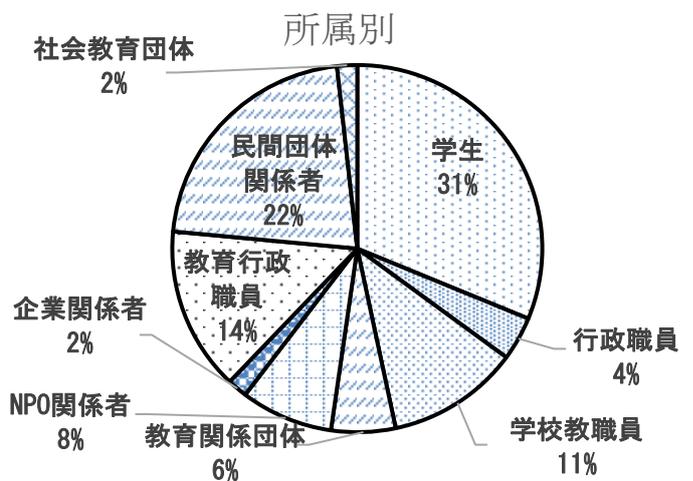
## 4 参加者内訳



	年代別	人数
1	10代	56
2	20代	58
3	30代	25
4	40代	48
5	50代	46
6	60代	37
7	70代	13
8	80代以上	2
	合計	285

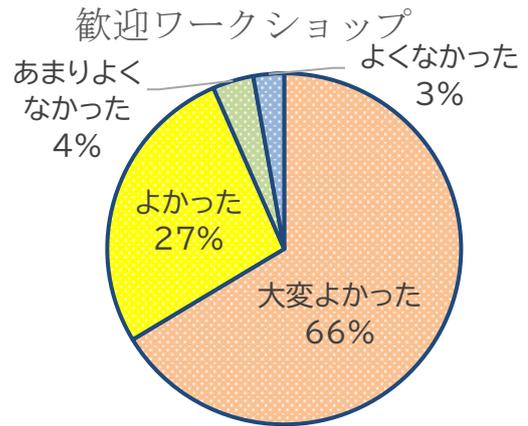
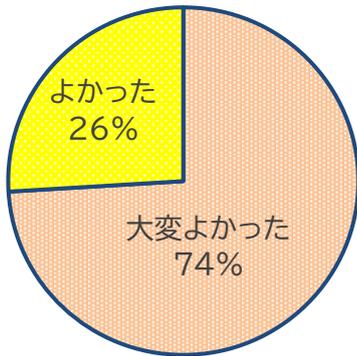


	所属別	人数
1	学生	89
2	行政職員	11
3	学校教職員	33
4	教育関係団体	16
5	NPO関係者	23
6	企業関係者	5
7	教育行政職員	41
8	民間団体関係者	62
9	社会教育団体	5
	合計	285

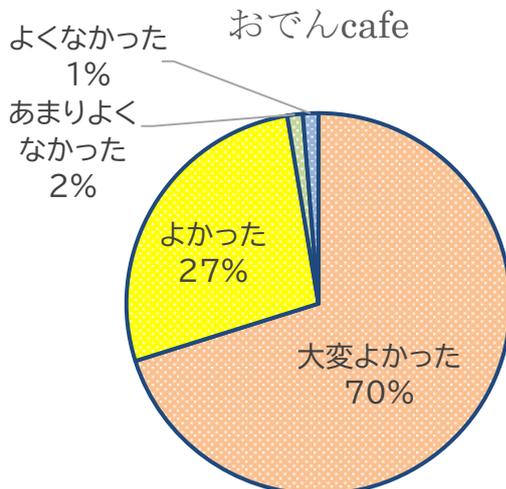
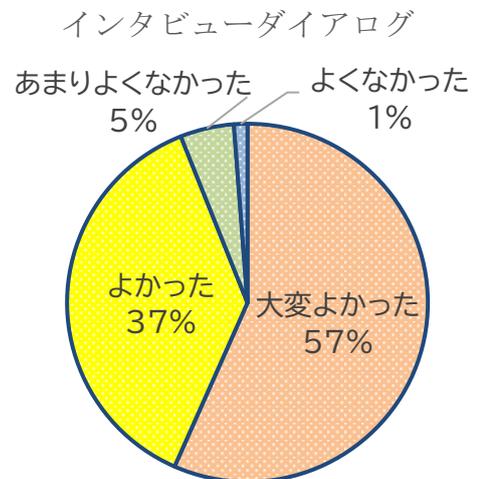
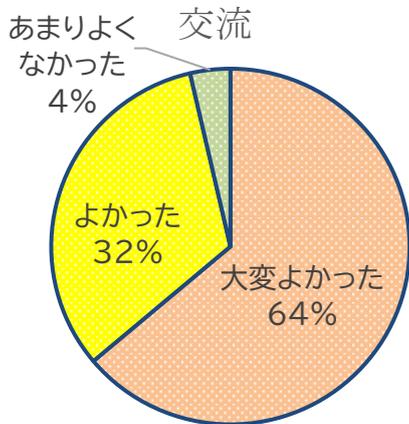
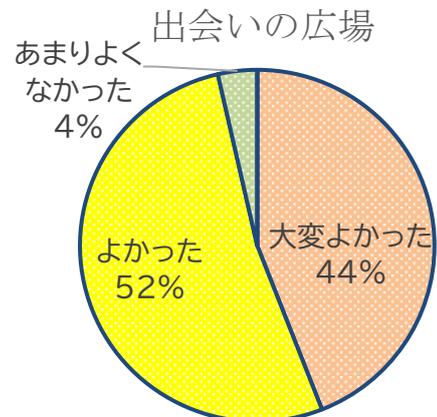
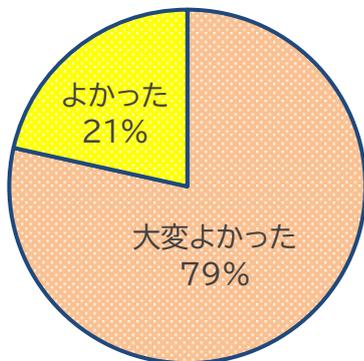


5 参加者アンケート（アンケート回答者 116 名）

歓迎アトラクション



分散会



[参加者感想 ※一部抜粋] (12月15日時点)

- ・ 多世代で平等に接することができる数少ない機会だと思います。これからのつながりが大事だと思いました。
- ・ 貴重な発表の場をいただきました。多くの方に取組を知ってもらえたのはもちろん、様々な分野の教育活動やそれに関わる方と出会うことができ、視野が広がりました。アレンジして、実践してみたいものも多々ありました。 自分の地域でもこのような実践発表会ができないか動いてみようと思います。そして、 いつの日かそこで広がった輪を愛媛に連れて行きたいと思います。
- ・ 体は寒く、冷え、心は温かく、熱い。大洲の人のあたたかさを感じました。
- ・ 若松さんのブログを見て、申し込みました。来年は2日間参加したいと思います。閉会挨拶も感動しました。子育てでなく、子育てのための大人の役割を考えさせられました。
- ・ とても意欲的な方の参加が多く、何度参加をしても元気をもらえます。実践ベースで語り合い、酌み交わし、笑い合い、今年も 明日からのパワーをたくさんいただきました。かかわりをチカラに、つながりをカタチに変えていきたいと思います。
- ・ 色々な年代や立場の人と出会い、話をして、熱い思いを感じ、大変刺激になりました。初めての参加で、教育畑ではないので、はじめの雰囲気にはオロオロしましたが、想いのある人たちの集いは心理的安全性が高く、大変刺激的で、「これからもがんばろう」というエネルギーをもらうものでした。
- ・ 社会教育を離れ、数ヶ月ぶりの社会教育の研修に参加して「これこれ！」と社会教育の楽しさを思い出しました。業務ではできませんが、地域で小さな社会教育をしていきたいと思えます。
- ・ おでんカフェがいい。それ以外でもっと交流する機会があればよいと思います。 「心を開いて交流しても、閉じたメンバーとだけ仲良くなる」場になるのではなく、周りの人ともっと交流を深めるプログラムになれば。
- ・ 毎年、つながっている人と出会えるスペシャルな日に自分の中でなっています。 このつながりが自分の財産になっています。
- ・ UDトークはとてもよい試みで、障害の有無にかかわらず文字情報の大切さを感じました。インクルーシブな学びの場となるよう、一層PRしてほしいと思います。
- ・ 分散会や交流会、インタビューダイアログと2日間を通して、様々な取組を知り、たくさんの気づきと学びとエネルギーを得ることができました。



- ・志が同じ方々と出会えるきっかけとなりました。全国の事例も聴くことができ、さらに個々でも話すことができ、とても濃い時間が過ごせました。
- ・初めて参加しました。あんなに幅広い年齢層の方が集まるとは思っていなかったので驚きました。このような研究集会在行政主導によらず、かつ行政を巻き込みながら長く開催されていることに敬意を表します、



・地域教育の力が学校や子どもたちに大いに好影響

を与えられるよう、コミュニティ・スクールの仕組みも生かしながら発展できたらより素晴らしいものになります。地域教育こそが、これからの日本を救う鍵であると確信しました。

・地域でご活躍されている皆様が、それぞれの場で自信と誇りを持って活動に取り組んでいた

だけることを心より期待しております。

- ・日頃若い方の活動や意見を聞く機会が少ないので、特に高校生や大学生の話は感動し、将来に希望が湧きました。参加者のみなさんの聴く力が半端なく、見つめる瞳が暖かく、力をいただきました。
- ・去年と違い、夜の交流会のオークションもみんなで参加できる席配置にするとともに、二次会も会場を座式、椅子式を用意していただき、誰ひとり取り残さずできるよう工夫していました。感染対策としても良かったと思います。
- ・各地域に根ざした活動事例報告や参加者との意見交換はとても参考になりました。交流会では、午後一緒に過ごしたメンバーとのグループで、より詳しく話を聞けて有意義でした。
- ・分散会ではゆっくりと一人一人の意見が聞くことができ、大変有意義でした。発表に対して質問や意見をいただくことで、これまでにない視点から自分たちの活動を見つめる機会になりました。
- ・色々な活動をしている人が全国から集まっており、今後の自分の活動に生かしていきたいと思いました。
- ・毎年、参加していますが、今回も発表からはもちろんですが、会に参加されている方との会話から新たな学びと出会いがありました。
- ・初めての参加でしたが、会場全体が、全員スタッフとして、笑いが溢れる内容の濃い二日間でした。
- ・約 10 年ぶりに参加しました。当時より 高校生や大学生の姿も増えていて、さらにエネルギーあふれる場に参加できたこと、大変ありがたく感じます。
- ・今回、初めて参加しました。2日目のおでん∞Cafe のファシリテーター役を務める予定だったので、初日の朝からかなりドキドキしていたのですが、参加者の皆さんの温かい(熱い?) 雰囲気と、「イエイ、イエイエイ！」の声にすっかり緊張もほぐれ、分散会からはワクワク



いっぱい参加することができました。

- この交流会で、自分の世界が何倍にも何十倍にも広がった気がします。来年は、今年よりももう少し煮詰まったおでんの具を持ち寄って、皆さんとお話できればと思います
- 高校生を引率する立場でしたが、会場の皆さんがとても暖かく、高校生たちも緊張しながらも、とてものびのびと発表し、交流ができました。生徒から「来年もまた参加したい！」との声がありましたので、ぜひそのようにできたらと思っています。
- 初めて参加しましたが、全国で地域のために子どもたちのために未来のためにと動いている方、考えている方がこんなに大勢いるということを知ることができ、且つ皆さん志高く熱くもたれてるのを知って、活力をもらいました。
- いろいろな年代、活動をされている方々と地域教育について意見交換をする中で、さまざまな面から考えるきっかけになりました。これぞ地域教育実践交流集会と思えるほどの活気にあふれた集会でした。発表者や参加者からも、ここでの化学変化的な出会いを無駄にはしない！持ち帰ろう！という意欲を感じました。
- 交流会では、昨年よりも声が伝わりやすく、同じテーブルの人とも会話がしっかりできました。また二次会の会場もテーブルのある部屋もあり、ちょっと静かに過ごしたい人や車いす利用者などもみんなが交流しやすい工夫もされていてよいと思った。
- 参加者の年代もまちまちなのに、フラットな対話の空気が満ちていて、居心地が大変よかったです。居場所ってこんな空気なんだと改めて実感。

